

目次

.....  
【1】 --- 教員コラム第 13 弾 第 7 回「乱読」病院病理部 / 小西英一  
.....

【2】 --- 新 PubMed と旧 PubMed  
.....

【3】 --- 「研究社オンライン辞書検索サービス」 トライアル中  
.....

【4】 --- 年末年始の図書館休館について  
.....

【5】 --- 長期間利用のない研修員の利用証について  
.....

【6】 --- 2019 年の図書館 3 大ニュース  
.....

[ Book Review ] ・ ・ ・ 編集後記にかえて

---

【1】 --- 教員コラム第 13 弾 第 7 回「乱読」病院病理部 / 小西英一  
.....

全く医学や本学の図書館に関係ない話ですが、図書の話なら何でも良いそうなので書いてみることにしました。留学から帰ってから、病院への通勤は電車を使うようになりました。都合 17 年余り、通勤に一日 2 時間電車あるいはバスの中となった為、通勤途中の時間を持つて余し、自然と読書に走ることに。学生時代、河原町の専門課程に移るまでの間、大阪の実家から通っていたため、山本周五郎、アガサクリスティ、藤沢周平全集は読破していましたが、通勤の友となったのは医学雑誌でもなんでもなく、海外ミステリー・サスペンスの文庫でした。留学先が米国の田舎だったことから、米国発の翻訳本から始め読み漁ることになりました。最近では翻訳本が流行らないので、本屋に行っても肩身の狭い思いをしているようにしか見えない海外発のミステリー・サスペンスものですが、読みだしたら止まらず、アマゾンの古本を片っ端から調べて読みました。以下に私が今でも大切に保管している文庫本の古本から特におすすめの一部を紹介します。

### 1. Willian Kent Krueger

コーク・オコナーのシリーズは読むたびに留学先が蘇る。なんでこんなド田舎で事件がと  
思うのだがやはり面白い。人間は複雑だ。

## 2. C. J. Box

ジョー・ピケットのシリーズ。猟区管理官。大自然の中で生きるちっぽけな人間が起こすくだらない事件が、小さなコミュニティーにとんでもない事態を巻き起こす。愛する家族を守るため決死の行動をとるピケットをどうしても応援してしまう。

## 3. Micheal Connelly

ボッシュ刑事のシリーズ。こちらは大都会ロスアンゼルスで、殺人事件を時には法律に則らない形で解決していく。すっきりとした物語の終末がないことも多いが、新刊は必ず買ってしまおう。

## 4. Lawrence Block

アル中私立探偵マット・スカダーのシリーズ。ニューヨークを舞台にした、本当は探偵の免許もないスカダーが、様々な人間模様の入り組んだ難事件を解決していく。警官時代跳弾によって少女を死なせた彼の哀愁が漂うが、これまた法律と関係のない解決法の数々が用いられる。

## 5. Brian Freemantle

さえない英国の中年スパイ、チャーリー・マフィンのシリーズ。東西冷戦から、つい最近までの彼の活躍？が描かれる。家族も全く信用できない世界が描かれる。

## 6. Ross Thomas

CIA の手先として冷戦時代に働いた二人の話が中心で、それ以外にも秀作が多く、スパイものとして読み応えあり。

## 7. Martin Cruz Smith

旧ソ連の刑事が、その誠実さゆえにとんでもない形で社会から迫害を受けるが、真実を追い続ける姿がとても胸を打つ。アルカージ・レンコ刑事。

## 8. Tom Rob Smith

またまた旧ソ連の捜査官レオ・デミドフが、子供の連続殺人犯を追ううちに様々な壁にぶち当たる。3部作だがあっという間に読み切った。

栞子さんの好きな方に番外編を一つ。

## 9. John Dunning

稀観本にまつわる蘊蓄は栞子さんだけの特権ではなく、こちらの方がスケールが大きい。本の好きな方はクリフォード・ジェーンウェイのシリーズを是非ご一読ください。

もっともっと、書いていたい気分ですが、本学図書館とは全く関係ない私の通勤乱読の話はここらでお終いにします。

※過去の教員コラムは、[こちら](#)です。

---

## 【2】 --- 新 PubMed と旧 PubMed

---

「[PubMed](#)」の新バージョンが公開されています。新 PubMed は、スマートフォンやタブレットに対応したインターフェースになり、検索結果の表示順は従来の” Most recent” から” Best match” 順に変更されました。(並べ替えは可能です)

今までの PubMed は、Legacy PubMed として、New PubMed と並行して利用できます。  
※Legacy PubMed は、2020 年春に New PubMed への統合が予定されています。

なお現在、最後に使用した PubMed のバージョンが再度アクセスした際に反映されます。Legacy PubMed へ変更する場合は、画面上部に表示される “Welcome to the new PubMed. For legacy PubMed go to pubmed.gov.” のリンクをクリックしてください。

---

## 【3】 --- 「研究社オンライン辞書検索サービス」 トライアル中

---

研究社の 17 辞典+大辞林+オプション 5 辞書をインターネットで一括検索できます。

◆アクセス先 <https://mail.google.com/mail/u/0/>

KOD トップ画面の右上「検索ページ」をクリックすると ID/パスワード入力画面が表示されます。ID/パスワードは[パスワード一覧](#)に掲載しています。

※一覧を開くにはパスワードが必要です。[図書館](#)(内 9400)へお問合せください。

◆トライアル期間 2020/2/3(月)まで

◆辞書種類

・新英和中辞典・新和英中辞典・ルミナス英和辞典・ルミナス和英辞典・リーダーズプラス・リーダーズ英和辞典・新英和大辞典・新和英大辞典・新編英和活用大辞典・大辞林・理化学英和辞典・ビジネス英和辞典・総合ビジネス英語文例事典・カタカナで引くスペリング辞典・英和コンピューター用語辞典・日本語表現活用辞典・類義語使い分け辞典・医学英和辞典・Oxford Advanced Learner's Dictionary・羅和辞典・英米法律語辞典・新カトリック大事典・羅和辞典/和羅辞典

---

## 【4】 --- 年末年始の図書館休館について

.....

本館と下鴨館の年末年始、臨時休館は以下の期間です。

■本館 2019/12/28(土)～2020/1/4(土)

※年始は 1/5(日) [自習室](#) から開室します。

■下鴨館 2019/12/18(水)～2020/1/4(土)

※京都府立大学附属図書館・歴彩館も同様です。

※年始は 1/5(日) から開館しますが、下鴨館カウンターはお休みです。

詳細は [こちら](#)

2020/1/4(土)まで、図書館システム更新に伴い、マイライブラリ等が利用できません。電子ジャーナル、契約データベースは通常どおり利用できます。詳細は [こちら](#) を御覧ください。

御不便をおかけしますが、御理解のほどよろしく申し上げます。

---

## 【5】 --- 長期間利用の無い研修員の利用証について

.....

2020 年より、利用証発行から 15 年以上経過し、且つ最近 5 年以内に図書館利用（来館・相互貸借等）のない研修員の利用証は無効とさせていただきます。

※今後利用の場合は、お手持ちの利用証と申請書の提出をお願いします。

---

## 【6】 --- 2019 年の図書館 3 大ニュース

.....

令和元年最後のメールニュースになりました。一年を振り返り、編者の独断と偏見で今年の図書館 3 大ニュースをランキングしてみました。

1. 図書館ホームページがリニューアル！ [\[3/29 号\]](#)
2. 学生会から図書寄贈 [\[10/25 号\]](#)
3. 携帯充電バッテリーを放置しないでください [\[10/25 号\]](#)

---

## [Book Review]

.....

山田洋次・朝間義隆作／寅さん倶楽部編『男はつらいよ 寅さんの人生語録 改』  
PHP 文庫（2019 年）

毎回、お正月の風物詩のように公開されてきた映画『男はつらいよ』のシリーズ第 50 作が 50 周年記念作品として 22 年ぶりにスクリーンに還ってくる。それに合わせて、1993 年 12 月に刊行された書を改題し、加筆、再編集されたものが本書である。

はしがきにもあるように、読む前に映画作品を一全作でなくとも一観賞しておくことにより、本書の根っこの部分に一層接することができる。

愛すべき登場人物たちの言葉の数々に、時折ハッと我に返ること必至の本書を肩のこらない人生訓としてオススメしたい。(T.H)

(例 1) 御前様「心配事が一つぐらいあった方が長生きすると言います」

(例 2) 満 男「人間は、何のために生きてんのかな」

寅次郎「うん？難しいこと聞くなあ、え？

うーん、何て言うかな、ほら、

ああ、生まれて来てよかったなって

思うことが何べんかあるじゃない、ねえ。

そのために人間生きてんじゃないのか」

KPUM Library Booklog : <http://booklog.jp/users/kpumlib>

この本のページ : <https://booklog.jp/item/1/4569769799>

.....  
図書館メール News 第 403 号 2019.12.20 発行（隔週金曜日発行）

編集・発行 : 京都府立医科大学附属図書館

[library@koto.kpu-m.ac.jp](mailto:library@koto.kpu-m.ac.jp)

<http://www.kpu-m.ac.jp/k/library/>

.....  
(図書館メール News のバックナンバーはこちらから↓)

<http://www.kpu-m.ac.jp/k/library/webservice/mailnews.html>